

2-5 学生の学修、進路選択、心身の健康等の支援

2-5-2 基本的な学習活動のサポート

初年次教育部

初年次教育部は、卒業時に社会で活躍する際に必要な「基礎学力」と「社会人基礎力」を学生が習得することを推進する機関として設置されています。「4年後に責任を持つ大学」を実現するための第一歩となる教育を行うことを目的として活動しています。

特に、1、2年次では、学生生活が円滑に過ごせるよう精神的なサポートを進めていきます。具体的には、「メンター制度」「フレッシュマンセミナー」「基礎ゼミナール」等の活動を通じて、IPU生としての自覚と誇りを学生が持てるよう支援します。

1. メンター制度

学生一人ひとりに対して、学習や生活に関する相談相手としての教職員の総称をメンターと呼び、学生に寄り添いながら指導・助言を行う制度です。

2. フレッシュマンセミナー

本学の理事長や学長の講話や著名人による講演等により、社会人としての意識づけを図る授業です。

3. 基礎ゼミ

就職活動や社会人になる上で必要となるスキルを身に付ける実践的な講座です。コミュニケーション能力やプレゼンテーション能力等も鍛え上げていきます。

また、上記以外にも学生に対しての数多くの表彰制度や自立できる学習環境の場も提供しています。

4. 環トレ

環太平洋大学トレーニングの略称です。これは、就職する際に必要となる「就活学力®」を養成するための学習です。環トレによって、基礎学力の強化が可能となります。

5. 創志学館

学習環境が整った自習室です。2階建ての独立した館内には、1階に70席の自由席、2階に90席の指定席が設置されています。学内外の試験勉強はもちろんのこと、授業の予習・復習もできます。

[2019年5月1日現在]